

共に働き、共に成長する

障がいのある社員の活躍を知る取り組み：

特例子会社「第一生命チャレンジド」職場見学会を開催しました

第一生命では、すべての社員が個性を発揮し、働きやすく、働きがいのある職場環境づくりを推進しています。その一環として、障がい者雇用への理解促進を目的とした「第一生命チャレンジド職場見学会」を2024年から開催しています。

第一生命チャレンジド株式会社は、2006年に設立された第一生命の特例子会社で、障がいのある社員が多様な業務で活躍しています。事務サポート、書類発送、清掃、喫茶サービス、ヘルスキーパーなど、幅広い業務を担っています。近年は、PCソフトを用いた名刺作成や、第一生命各部署からの委託業務を委託元の職場で遂行するケースも増え、活躍の場が広がっています。

本見学会は、第一生命と第一生命チャレンジドが連携して企画し、第一生命の全社員を対象に参加者を募集しました。プログラムでは、職場見学に加え、業務内容や人財育成に関する説明、質疑応答を盛り込み、理解が深まる構成としました。2025年9月から10月にかけて2か月間で、4事業所で計11回開催し、約80名が参加しました。

第一生命チャレンジド田端本社では、データ入力業務のデモンストレーションが実施され、ツールを活用しながら正確かつ効率的に作業を進める様子が紹介されました。参加者はその高い作業精度に強い関心を示していました。神奈川事業部では、お客さまの感謝の声をデータベースへ入力する業務のほか、チャレンジド社全員が取り組んでいる「祈り鶴」づくりなど、複数の業務を見学しました。一つひとつの業務に真摯に向き合う姿勢が印象に残ったとの声が聞かれました。

第一生命日比谷本社・豊洲本社では、データ抽出、打鍵、登録、資料作成といった委託業務の実施現場を見学しました。社員が責任感を持ち、正確かつ迅速に業務を遂行する姿から、参加者の間では「自部署においても委託業務を検討したい」といった前向きな声も寄せられました。また、チャレンジドが運営する喫茶サービスや健康管理を目的としたマッサージ室（ヘルスキーパー）の見学を通じ、障がいのある社員がいきいきと働ける職場づくりについて理解を深める機会となりました。

第一生命チャレンジド見学会は、実際の職場環境を見て、社員の働き方や業務内容に触れることで、障がいのある方が持つ多様な可能性について考える貴重な機会です。今回の参加者の中には、相互理解のためには、接点を継続的に増やすことの重要性を感じたという声も多く寄せられました。

本取り組みは、障がい者雇用への理解促進を図るとともに、今後も継続的に働く機会の拡大へとつなげていくことを目的としており、有意義なプログラムとなりました。



企業・団体情報

企業名：

第一生命保険株式会社

住所：

東京都千代田区有楽町1-13-1

事業概要：

生命保険業

URL：

<https://www.dai-ichi-life.co.jp/>

